

中学生・高校生の保護者の方
ご存じですか？

学びを支える修学支援制度

(以下の内容は、令和2年度のものであり、国の制度改正などにより内容が変更になる場合があります。)

高等学校等就学支援金

全ての意志ある高校生が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、生徒に対して授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減する制度(返済は不要)です。(以下の内容は、平成26年4月1日以降の入学者から適用されます。)



支給資格(次の要件を満たす必要があります。)

- 在学要件** 高等学校、専修学校高等課程等に在学している生徒
※通算して36月を超えて在学しているなど、在学状況によって対象外となる場合があります。
- 在住要件** 日本国内に住所を有する生徒
- 所得要件** 保護者等の市町村民税の課税標準額に6%を乗じた額から市町村民税の調整控除の額を差し引いた額(両親がいる場合は2名の合算額)が304,200円未満である生徒



支給額

公立	全日制		定時制		通信制	
	月額	年間	月額	年間	単位制	1単位
	9,900円/月	9,900円/月 (年収590~910万円未満程度)	2,700円/月	2,700円/月	単位制	1単位 310円
					上記以外	9,900円/月
私立	33,000円/月	33,000円/月 (年収590万円未満程度)			単位制	1単位 12,030円
					上記以外	24,750円/月

(注)年収590~710万円未満程度の場合、県が上乗せして補助します。

※保護者の離職や傷病等、家計が急変した世帯のための支援制度もあります。

申請手続

受給するためには、**申請手続が必要**です。学校から申請手続についてお知らせがありますので、それに従って各学校へ申請書類を提出してください。

問 (公立)各公立高校又は教育庁学校施設課
TEL.017-734-9873
https://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/koutougakkoutousyuugakusienkinn.html
(私立)各私立高校又は総務部総務学課
TEL. 017-734-9869



高校生等奨学のための給付金

授業料以外の教育費負担を軽減するため、一定の要件を満たす高校生等の保護者等に給付金を給付する制度(返済は不要)です。

次の全ての要件に該当する場合に給付の対象となります。

- 高校生等が高等学校等に在学していること。
- 高校生等が高等学校等就学支援金の受給資格者又は学び直し支援金の受給権者又は家計急変世帯への支援として実施した授業料減免措置の受給権者であること。
- 高校生等が平成26年4月1日以降に高等学校等に入学した者であること。
- 保護者等が青森県内に住所を有していること。
- 基準日(原則7月1日)において生活保護法による生業扶助を受けていること又は基準日の属する年度分の保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税(家計急変により非課税相当と認められる世帯を含む。)であること。

給付額 ※高校生等1人当たり

- (1)生活保護(生業扶助)受給世帯 …… 年額 国公立 32,300円
私立 52,600円
- (2)道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯(生活保護(生業扶助)受給世帯を除く。)ア 通信制以外に在学している高校生等

区分	当該高校生等以外に被扶養者である通信制に在学している高校生等		当該高校生等以外に被扶養者でない世帯の高校生等		左記以外の高校生等
	被扶養者である給付金対象外の15歳以上(中学生を除く。)23歳未満の兄弟姉妹がいる世帯の高校生等	被扶養者である給付金対象の2人目以降の高校生等	被扶養者である給付金対象の15歳以上(中学生を除く。)23歳未満の兄弟姉妹がいる世帯の高校生等	被扶養者である給付金対象の2人目以降の高校生等	
国公立	年額 129,700円	年額 129,700円	年額 129,700円	年額 84,000円	
私立	年額 138,000円	年額 138,000円	年額 138,000円	年額 103,500円	

イ 専攻科又は通信制に在学している高校生等 …… 年額 国公立 36,500円
私立 38,100円

- (3)オンライン学習に係る通信費を保護者等が負担している場合
(2)の金額に加算 …… 年額 10,000円

申請手続

受給するためには**申請手続が必要**です。学校から申請手続についてお知らせがありますので、それに従って各学校へ申請書類を提出してください。

問 (国公立)各公立学校又は教育庁学校施設課
TEL.017-734-9873
https://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/shougakukyuuufukin.html
(私立)各私立学校又は総務部総務学課
TEL.017-734-9869
https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/gakuji/gakuji-shinko.html



私立高校等の生徒に対するその他の支援

私立の高等学校・専修学校・各種学校に在籍する生徒に対しては、上記の他に以下の補助金の制度があります。

問 各私立学校又は県庁総務学課学事振興グループ
TEL.017-734-9869

1 青森県私立高等学校等就学支援費補助金

私立高校等に在学する生徒が一定の所得区分世帯に該当する場合、この補助金を高等学校等就学支援金に上乗せして支援します。
また、生活保護受給世帯及び非課税世帯の場合は、新1年生の入学金についても支援します。

2 青森県私立学校被災幼児生徒授業料等減免補助金

東日本大震災に起因する事情により家計が急変した世帯の幼児生徒等の教育費について、県が支援します。(私立学校が授業料、入学金及び納付金を減額します。)

3 青森県私立中学校経済的支援実証事業費補助金

私立中学校に在学する生徒が低所得世帯の場合、この補助金を支給し、授業料負担を軽減する制度です。(私立中学校が代わって受領し、授業料などから補助金額を減額します。)

新しい自分を見つけよう

～大学生とカタル!キャリア形成サポート事業～

当センター主催「大学生とカタル!キャリア形成サポート事業(通称キャリアサポ)」は、コミュニケーションや運営等の研修を学んだ大学生が自身の体験談を中・高校生と直接対話するワークショップを企画し、実施するものです。中・高校生にとっては、今と将来の自分について考え、向き合う機会とすることで、自らの夢や目標に向かう主体性を育むことができます。

今年度は、これまでと異なり、大学生の研修会や打ち合わせ会議などはオンラインを活用するとともに、学校での実施に当たっては感染症対策に万全を

期すこととしています。なお、実施予定は、高校14校と中学校1校の計15校となっています。

平成20年度に始まったこの事業は、参加した中・高校生や大学生双方のコミュニケーション能力に向上が見られ、自分自身を見つめ直す機会にもなると、関係者から高い評価を得ています。

中・高校生は大学生の体験談や対話に目を輝かせながらワークショップに取り組み、夢や具体的な目標へ向かって新たな一歩を踏み出しています。

県教育委員会では、これからも大学生、中学校、高校と協力しながらキャリア形成を支援していきます。



笑顔でハイタッチ! (2019.8 弘前市立裾野中学校企画)

問 青森県総合社会教育センター育成研修課 TEL.017-739-1253 http://www.alis.pref.aomori.lg.jp/

奨学金制度のご案内

高等学校等奨学生募集 ～部活動費、資格試験代、通学費等にご利用ください～

保護者が青森県民で、学業、人物が優れているにもかかわらず経済的理由により修学困難な高校生等に対して奨学金を貸与します。



貸与月額 次のうち、奨学生が必要に応じて希望する金額
ア:18,000円 イ:23,000円
ウ:30,000円 エ:35,000円

返還 無利子で、貸与終了後1年据え置き、貸与期間の3倍の期間内で全額返還(3年間貸与を受けた場合は9年間で返還)

返還免除 一定の条件を満たした奨学生に対し、通学費又は下宿費等の支払いに要した経費について、願い出により高校奨学金の一部を返還免除することができます。

採用の種類	対象者	募集期間
定期採用	高等学校等に在学する生徒	4月上旬～4月下旬
緊急採用	災害、リストラ等による家計急変があった高等学校等に在学する生徒(事由発生から1年以内の方)	随時
予約採用	高等学校等に入学後、奨学金の貸与を必要とする中学3年生	7月上旬～9月上旬

申込方法 県内の各学校に配布してある申込書に必要事項を記入の上、添付書類とともに在学する学校へ提出してください。

大学入学時奨学生募集 ～大学入学時に必要となる経費に充てるための奨学金です～

保護者が青森県民で、生活保護受給世帯若しくは市町村民税所得割非課税世帯又は児童養護施設入所者のうち、令和3年4月に大学入学見込みの生徒に対して奨学金を貸与します。なお、**家計が急変し、市町村民税所得割非課税世帯相当と判断**される場合も申し込みができます。

貸与額 10万円を単位とし、60万円以内の必要な額

貸与時期 令和2年9月から令和3年3月(大学合格後に貸与)

返還 大学卒業又は退学した月の翌月から起算して1年経過後から8年以内で全額返還(無利子) ※返還免除制度あり

募集期間 令和2年7月10日(金)～12月25日(金)

申込方法 県内の各高等学校等にある申込書に必要事項を記入の上、添付書類とともに在学する学校が指定する日までに同校へ提出してください。
(大学等の合決定前に出願できます。)

※返還免除要件 大学卒業後1年以内に青森県内に居住及び就業(公務員を除く)し、引き続き3年を経過した場合等

大学奨学生募集 ～充実した大学生活を送ろう～

令和3年4月に大学入学見込みの方で、保護者が青森県民であり、他から奨学金の貸与と予定がない方(併願はできますが、併給はできません。))に対して奨学金を貸与します。

募集人員 90人

貸与月額及び貸与期間 月額44,000円 4年間(医学科等は6年間)

返還 無利子で、貸与終了後1年据え置き、8年間で全額返還

貸与総額(4年間貸与)	返還年数	月賦の場合		半年賦の場合		年賦の場合	
		金額	回数	金額	回数	金額	回数
2,112,000円	8年	22,000円	96回	132,000円	16回	264,000円	8回

募集期間 令和2年12月上旬～令和3年3月下旬

申込方法 県内の各高校及び各教育事務所にある願書に必要事項を記入の上、添付書類とともに、令和3年3月に高校を卒業予定の方は学校が指定する期日までに同校へ、それ以外の方は募集期間内に青森県青英奨学会へ提出してください。

問 青森県青英奨学会(教職員課内) TEL.017-734-9820
https://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/syogakuKin-boshuu.html

母子父子寡婦福祉資金(修学資金・就学支度資金)

母子家庭・父子家庭・寡婦の方々にお子さんの修学経費の貸し付けを行います。

対象等 母子家庭の母が扶養する児童、父子家庭の父が扶養する児童、父母のいない児童又は寡婦が扶養する子

対象経費 修学するための授業料、書籍代、通学費等及び就学するための被服等の購入に必要な経費

貸与限度額 ※高校、大学の場合
下の表にかかわらず、実際に貸し付けを受けられる金額は、申請される方の所得や高等教育の修学支援新制度の対象となるかどうかにより変更となります。

〈修学資金月額〉修学期間中、毎月貸し付けが行われます。

	国・公立		私立	
	自宅通学者	自宅外通学者	自宅通学者	自宅外通学者
高校	27,000円	34,500円	45,000円	52,500円
大学	71,000円	108,500円	108,500円	146,000円

〈就学支度資金〉原則、就学前に1度のみ貸し付けが行われます。

	国・公立		私立	
	自宅通学者	自宅外通学者	自宅通学者	自宅外通学者
高校	150,000円	160,000円	410,000円	420,000円
大学	410,000円	420,000円	580,000円	590,000円

返還 無利子で、貸与終了後6か月据え置き、20年以内に返還

申込方法 お住まいの地区の下記問い合わせ先までご相談ください。
※青森市にお住まいの方は青森市子育て支援課に、八戸市にお住まいの方は八戸市こども家庭相談室に、お問い合わせください。

問	窓口	電話番号
	東青地域県民局地域健康福祉部福祉総室	017-734-9950
	中地域県民局地域健康福祉部福祉総室	0172-35-1622
	三八地域県民局地域健康福祉部福祉総室	0178-27-4435
	西北地域県民局地域健康福祉部福祉総室	0173-35-2156
	上北地域県民局地域健康福祉部福祉総室	0176-62-2145
	下北地域県民局地域健康福祉部福祉総室	0175-22-2296
	青森市子育て支援課	017-734-1111(代)
	八戸市こども家庭相談室	0178-38-0703

教育支援資金

低所得者世帯の方々にお子さんの修学資金の貸し付けを行います。

対象 他の貸付制度の利用が困難で、償還と自立が見込まれる低所得者世帯の方

貸与限度額	教育支援費/月		就学支度費
	高等学校	35,000円以内	
	高等専門学校・短期大学	60,000円以内	500,000円以内
	大学	65,000円以内	

※教育支援費については、特に必要と認める場合に限り、貸与限度額の1.5倍の額まで貸し付け可能です。

返還 無利子で、卒業後6か月以内据え置き、20年以内に返還

申込方法 下記問い合わせ先までご相談ください。

問 お住まいの市町村にある社会福祉協議会または、
青森県社会福祉協議会生活支援課 TEL.017-723-1469

〈同時開催〉青森県職業体験フェア

さまざまなお仕事についてご紹介、体験できます。
対象:中学生・高校生・保護者・学び直しの社会人など

オールあおもり進学相談フェア

県内の高校生及びその保護者等を対象に、県内の大学・専修学校等の魅力や情報等を発信する、進学相談フェアを開催します。

各学校の担当者が直接、カリキュラムや入試・授業料・各種奨学金制度の概要や手続等さまざまな質問にお答えします。

また、質問に答えるだけで、どういふ職業に向いているか診断してくれる「職業適性診断」を受けることができます。



開催市	青森市	むつ市	弘前市	八戸市
開催日時	10月27日(火) 14:00~18:00	10月29日(木) 13:30~17:30	11月5日(木) 14:00~18:00	11月10日(火) 14:00~18:00
会場	はまなす会館	むつ来さまい館	青森県武道館	きざん八戸
対象	高校生および保護者の方			

※入場無料、当日参加OK、オリジナルクリアファイルプレゼント!
※各会場では新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施する予定ですが、開催時期の状況によっては中止とさせていただきます。

問 県庁総務学課学事振興グループ TEL.017-734-9869